

補助事業番号 2025M-222
補助事業名 2025年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 正清会

1 補助事業の概要

特殊浴槽の不備による様々な実態の改善を図り、入居者にとって安全かつ快適な入浴サービスが継続的に提供でき、入浴介助業務における職員の身体的・精神的な負担軽減を図ることを目的として、公益財団法人JKA様の競輪の補助事業を活用し、新たに特殊浴槽一式の整備を実施。

2 本事業により導入した機器

①特殊浴槽一式

<https://hakusyoen.jp/2025/07/%E7%AB%B6%E8%BC%AA%E8%A3%9C%E5%8A%A9%E4%BA%8B%E6%A5%AD%E5%AE%8C%E4%BA%86%E3%81%AE%E3%81%8A%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%81%9B.html>

- ・ 酒井医療株式会社
浴槽 (R0B-460R)
電動昇降式ストレッチャー (ST-480)
担架 上肢用サイド・フットガード付 (SW-460)



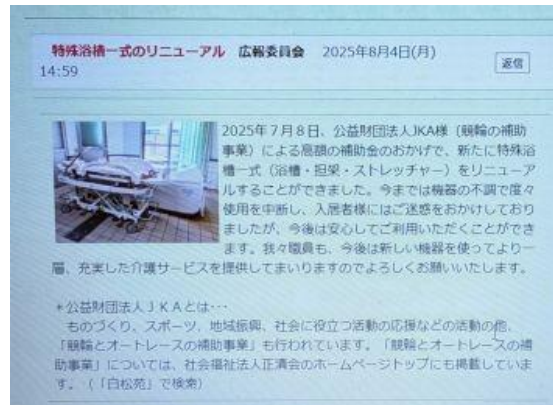
設置場所：【賀宝の里白松苑】

②本事業に係る印刷物等

- ・ 法人ホームページ内、賀宝の里白松苑専用ページにおける「掲示板」

<https://www.hakusyoen.jp/hakusyoen/sayama/kagaho/cgi-bin/bbs.cgi>

- ・ 賀宝の里白松苑 広報誌（かがほの風）
- ・ LINEでの発信、インスタへの投稿



3 予想される事業実施効果

機器の不調による入居者への迷惑をすることなく、予定通りの入浴サービスが提供できる。安全面にも配慮された新たな機器では、安全かつ快適な入浴ができることで、入居者に入浴を日常における楽しみの一つとして感じてもらうことができ、しいてはQOLの向上に繋がると期待できる。

また、介護職員にとっては、身体的な負担の軽減、あるいは精神的な余裕を持つことで、入浴介助に対するポジティブな姿勢に今後繋がっていくことが期待できる。

さらに、経営面での視点では、補助事業を活用したことで施設の安定経営に繋がるだけでなく、他に必要な施設整備等に対しても経費をかけることができるようになり、今後の施設運営に対して効果的な影響を及ぼしていくと期待できる。広義でいえば大きな経済効果への期待ともいえる。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 社会福祉法人 正清会 (シャカイフクシホウジン ショウセイカイ)

住 所 : 〒754-1277

山口県山口市阿知須字前田4167番地の1

E - m a i l : info@hakusyoen.jp

U R L : <https://hakusyoen.jp>